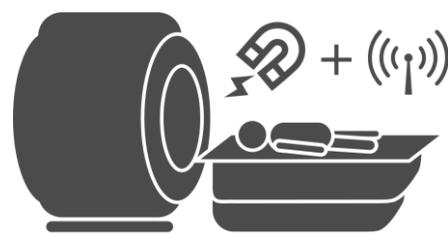


MRI検査を受けられる方へ

MRI検査とは

磁石と電波を使って身体内部を診る検査です。
検査は狭いトンネルの中に入って行い、撮影中「コンコン」など様々な大きな音がしますが撮影に伴う振動で発生する正常な音です。
また、電波の効果で体がぼかぼかと熱く感じることもあります。



検査にかかる時間

通常の検査時間は20～40分程度です（造影検査はより長くなります）。
検査中は身体を動かしてはいけません（動くと写真が撮れません）。

MRI検査の注意事項

磁石や電波を用いるため、金属の吸引や発熱、機械の故障など様々なリスクがあります。
下記のようなものに該当する方は検査ができない場合がありますので、事前に職員へご確認ください。

- 禁忌 -

体内の電子機器部品 ペースメーカー、植込み型除細動器、人工内耳、神経刺激装置、植込み型輸液ポンプ等。

目など決定臓器に位置する強磁性体の金属片 吸引、発熱などで傷害の危険性があります。



ペースメーカー



人工内耳

- 注意を要するもの -

脳動脈クリップ MRI検査可能なのか必ず種類を確認する。
※過去に死亡報告あり

貼付剤 ニトロダーム、ニコチネルTTS（パッチ）、ニュープロパッチ、ノルスパンテープなどは火傷の恐れがあります。麻薬テープは発熱による皮下吸収量増加の恐れがあります。



脳動脈クリップ



神経刺激装置

水頭症治療用シャントシステム 圧可変式バルブシャントの場合、事前に当院へご相談ください。

化粧品 アイライナー、マスカラなど染料に金属を含むものもあり、火傷の恐れがあります。



貼付剤



水頭症シャント

一時染毛料 ※白髪隠し、増毛パウダー等 酸化鉄などの金属を含み、火傷や装置の故障につながります。※白髪染めは問題ありません

入れ墨 火傷や退色の可能性があります。



コンタクトレンズ



一時染毛料

カラーコンタクトレンズ 取り外して検査を行いますので、代替りのコンタクトレンズやメガネ等をご準備ください。

ネイルアート マグネットネイル等は取り外して実施します。



ネイルアート



人工心臓弁

- 検査が可能なもの -

人工心臓弁 1970年以前の製品は禁忌です。それ以降のものは検査可能です。

金属ステント 留置後8週経てば検査可能です。

整形外科のインプラント 検査可能ですが、部位によっては画像のゆがみの原因となります。

以下のような金属、機械類などは取り外していただきます

ヘアピン、ネックレス、イヤリング、磁気絆創膏、カイロ、入れ歯、指輪、義眼、義手、義足、財布等の貴金属類、メガネ、補聴器、磁気カード類、携帯電話、湿布、吸湿発熱ウェア、持続血糖測定器（CGM、FGM）など。



ヘアピン



ネックレス



指輪



腕時計



メガネ



吸湿発熱ウェア



補聴器



カイロ、湿布



カギ



イヤリング



携帯電話



財布



磁気カード



入れ歯



※あくまで一例です。その他の金属、機械類などにもご注意ください。

その他

- 食事制限 ※単純、造影ともに -

上腹部

検査の**4時間前**より食事制限 ※お水、お茶は可

- 畜尿指示 ※単純、造影ともに -

膀胱

検査の**1時間前**より排尿制限

なお、貼付剤や持続血糖測定器は剥がしますので、**貼り替えのタイミング**をご確認ください

最後に

造影検査では、気管支喘息や腎機能の低下がある方は実施できない場合があります。当日は同意書への署名が必要なため、未成年の方は保護者の同伴等をお願いします。その他ご不明な点がございましたら、下記代表電話におかけいただき、放射線科へお問い合わせください。

〒865-0005 熊本県玉名市玉名550番地

TEL:0968-73-5000 (代表)

FAX:0968-73-2867 (代表) FAX:0968-73-5300 (地域連携室)

※土・日・祝祭日を除く9:00~17:00



くまもと県北病院

KUMAMOTO KENHOKU HOSPITAL